

令和 8 年 3 月 18 日

国土交通省関東地方整備局

横浜国道事務所

『第 3 回善波地区法面崩落対策検討委員会』の開催について

令和 6 年 8 月 30 日の台風 10 号に伴う豪雨により、国道 246 号神奈川県伊勢原市善波地先において、新善波トンネル付近で法面崩落が発生し、その後復旧に向けて鋭意工事を進めておりましたが、今年度内に完成する見通しとなりました。

つきましては、「第 3 回 国道 246 号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」を開催いたします。

令和 6 年 8 月 30 日（金）の台風 10 号にともなう豪雨により、国道 246 号新善波トンネル付近（伊勢原市善波地先）の法面崩落が発生したことから通行止めを実施し、土砂撤去作業を進めるとともに、「国道 246 号 伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」（委員長 横浜国立大学 早野教授）を設置し、有識者による調査や復旧方針に関する助言等いただきながら、復旧方法の検討及び工事を進めてきたところです。

また、応急復旧後の通行止め解除にあわせて、通行車両の安全を確保するために、雨量計による雨量計測などにより現地のモニタリングを実施し、通行止めを行う基準を設けておりましたが、今年度内に工事が完成する見通しとなったことから、通行止め基準や現地モニタリングなどについて検討を行うため、「第 3 回 国道 246 号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」を開催します。

■会議の開催について

1. 日時 令和 8 年 3 月 23 日（月）
2. 委員 別紙のとおり
3. 議事 通行止め基準、現地モニタリング 等

なお、対策検討委員会は非公開とさせていただきますが、開催結果については後日、記者発表をさせていただきます。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ 横浜ラジオ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 横浜国道事務所

TEL：045-287-3001（代表） FAX：045-287-3031

副所長 渡邊（わたなべ）（内線 205）

管理第二課長 田辺（たなべ）（内線 441）

国道 246 号新善波トンネル厚木側坑口の法面崩落

位置図



現在の状況



国道246号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会

名 簿

所属・役職名	氏 名	
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 都市イノベーション部門 教授（工学博士）	早野 公敏	委員長
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長	桑原 正明	
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 構造・基礎研究室長	藤田 智弘	
国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 特命事項担当 上席研究員	浅井 健一	
国立研究開発法人 土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員	日下 敦	

(順不同)